

土地利用計画図

開 発 許 可
年 月 日

第 平成
号 年
日 月

申 請 者

取 締 役 (有) 高松市伏石町2130番地5
住宅環境工房
佐野 由紀子

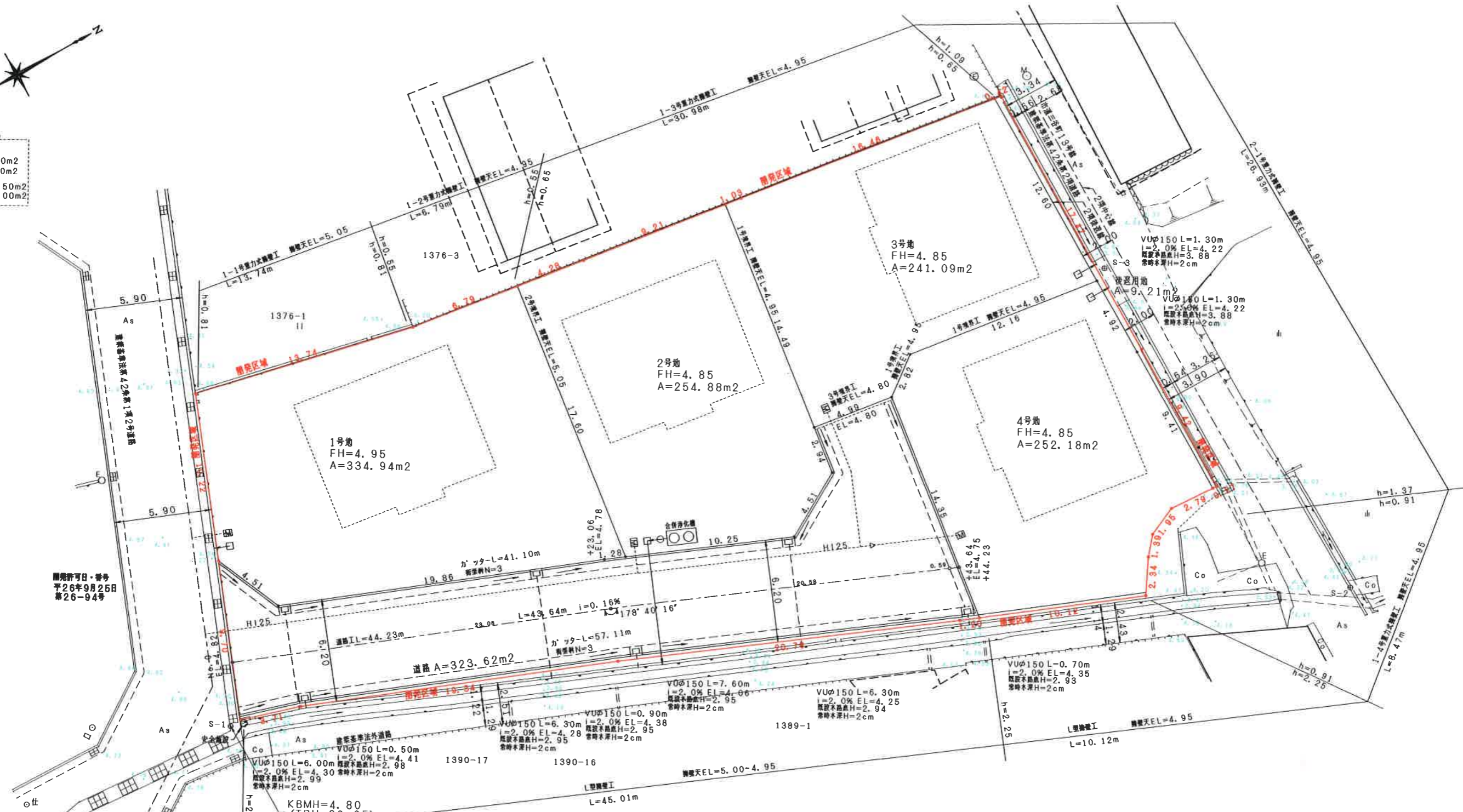
作 成 者
住 所 ・ 氏 名

高松市郷東町吉式五番地
行政書士
品治 民章



凡例

住宅	1階 76.50m ²
	2階 71.00m ²
延床面積	147.50m ²
建築面積	78.00m ²



開発許可日・番号
平成26年9月25日
第26-94号

図 例	品 名	サ イ ズ	詳 細
□	宅内雨水、排水幹	ホ" リフ" ロビ" レンズ350mm 層圧レン" コン蓋	15cm厚埋付
○	宅内汚水幹	ホ" リフ" ロビ" レンズ350mm 層圧レン" コン蓋	インバ" ト付
—	排水幹管	VUφ150 i=1.0%以上	宅内排水幹
—	排水幹管	VUφ150 i=1.0%以上	街渠幹
—	ガ" ッター	グレーチング T-14 (荷重耐重6.0m以上) T-25 (荷重耐重6.0m以上)	現場打5
—	水道管	H1.25	
—	給水栓	PEP20	

- ※目地材はエラストイト (t=10mm) とし10m以内当り1.0ヶ所とする。
- ※宅内幹については、できる限り境界付近に設置する。
- ※宅地の水及び土が道路に流出しないように盛土勾配は最終斜率に向けて整地する事。
- ※排水接続管 (宅内排水幹及び街渠幹) においては土被り60cm以下の箇所は管保護を施工する事。
- ※重力式擁壁 (道路擁壁除く) の載荷重は3.5kN/m²以下とする事。
- ※「擁壁から50cm以内の区域は、空地として荷重を載せない事。」
- ※泥だめは15cm以上設ける事。
- ※雨水と兼水する幹には穴あき蓋を使用する事。
- ※全区画 合併浄化槽による放流 (2号地凡例のとおり)
- ※市道・構造物と型鋼溝の取合せ部は、段差なしの据付け施工
- ※宅内排水管の土被りは、20cm以上、勾配1.0%以上とする。
- ※管交差部のクリアランスは10cm以上とすること。
- ※開発協議の対象は、最終斜率から放流先までとする。